

## わり算

基礎

かいとう

**1** 次のわり算をしましょう。

(1)  $6 \div 2 = 3$  (2)  $12 \div 3 = 4$  (3)  $20 \div 4 = 5$

(4)  $25 \div 5 = 5$  (5)  $36 \div 6 = 6$  (6)  $42 \div 7 = 6$

(7)  $56 \div 8 = 7$  (8)  $63 \div 9 = 7$

ヒント：九九を思い出して考えましょう。 $\square \times 2 = 6$  ならば  $6 \div 2 = \square$ **2** 次のわり算をしましょう。

(1)  $0 \div 3 = 0$  (2)  $0 \div 7 = 0$  (3)  $8 \div 1 = 8$

(4)  $5 \div 1 = 5$  (5)  $9 \div 9 = 1$  (6)  $4 \div 4 = 1$

ヒント： $0 \div \square = 0$ 、 $\square \div 1 = \square$ 、 $\square \div \square = 1$ 

【解説】0 を何で割っても 0、何を 1 で割っても元の数、同じ数で割ると 1

## わり算

標準

かいとう

## 1 次のわり算をしましょう。

(1)  $24 \div 3 =$  (2)  $32 \div 4 =$  (3)  $45 \div 5 =$

8

8

9

(4)  $48 \div 6 =$  (5)  $49 \div 7 =$  (6)  $72 \div 8 =$

8

7

9

ヒント：九九を使って考えましょう。

## 2 いちごが 12 こ あります。

(1) 2 人に 同じ数ずつ 分けると、1 人分は 何こに なりますか。

(式)  $12 \div 2 = 6$  答え (6 こ)

等分除：全体を人数で分ける → 1 人分を求める

(2) 4 こずつ お皿に のせると、何皿 できますか。

(式)  $12 \div 4 = 3$  答え (3 皿)

包含除：全体の中に何組あるか → 皿の数を求める

ヒント：「1 人分は何こ」は 等分除、「何皿できる」は 包含除 です。

## 3 □ に あてはまる 数を かきましょう。

(1)  $\square \times 6 = 42$   $\square = 7$

$42 \div 6 = 7$

(2)  $56 \div \square = 8$   $\square = 7$

$56 \div 8 = 7$

## わり算

応用

かいとう

1 63cm の リボンを、9 人で 同じ長さ に 分けます。1 人分は 何 cm に なりますか。

(式)  $63 \div 9 = 7$

答え (7cm)

ヒント：全体の長さを 人数で わりましょう。

【解説】等分除：全体を人数で分ける

2 48 この ケーキを、6 こずつ お皿に のせます。お皿は 全部で いくつ いらいますか。

(式)  $48 \div 6 = 8$

答え (8 皿)

ヒント：全体の数を 1 皿分の数で わりましょう。

【解説】包含除：全体の中に何組あるか

3 54cm の テープが あります。

(1) 9cm ずつ 切ると、何本 できますか。

(式)  $54 \div 9 = 6$       答え (6 本)

(2) 6 人で 同じ長さ に 分けると、1 人分は 何 cm ですか。

(式)  $54 \div 6 = 9$       答え (9cm)

ヒント：(1) は 包含除、(2) は 等分除 です。

## わり算

思考力

かいとう

1 「 $12 \div 3$ 」のしきになるもんだいを2つつくりましょう。

(1) 「1人分は何こ」ときくもんだい

【解答例】あめが12こあります。3人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こですか。

(2) 「何人に分けられる」ときくもんだい

【解答例】あめが12こあります。3こずつ配ると、何人に分けられますか。

ヒント：(1)は「全部で → 1人分」、(2)は「全部で → 何人分」

2 あやかさんはこう言いました。

「 $24 \div 6$ の答えは、 $6 \times \square = 24$ の□と同じだよ。」

(1) あやかさんの言っていることは正しいですか。理由もかきましょう。

正しい

【理由】わり算はかけ算を使って答えをたしかめられるから。

$24 \div 6 = 4$ と $6 \times 4 = 24$ は同じことを表している。

ヒント：わり算とかけ算の関係を考えましょう。

3 次の2つのもんだいで、答えのいみがちがいます。どうちがいますか。

ア：15このあめを3人で分ける → 答え5こ

イ：15このあめを3こずつ分ける → 答え5人

【解答例】

ア：答えは「1人あたりの数」(5こ)

イ：答えは「分けられる人数」(5人)

式は同じ  $15 \div 3 = 5$  だが、5の意味がちがう。

## わり算

まとめ

かいとう

**1** 次のわり算をしましょう。

(1)  $18 \div 2 =$  (2)  $35 \div 5 =$  (3)  $54 \div 6 =$  (4)  $81 \div 9 =$

$9$   $7$   $9$   $9$

(5)  $0 \div 4 =$  (6)  $7 \div 1 =$  (7)  $64 \div 8 =$  (8)  $28 \div 7 =$

$0$   $7$   $8$   $4$

ヒント：九九を思い出して考えましょう。

**2** 32 このチョコレートがあります。

(1) 4人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こですか。

(式)  $32 \div 4 = 8$  答え (8こ)

(2) 8こずつふくろに入れると、何ふくろできますか。

(式)  $32 \div 8 = 4$  答え (4ふくろ)

ヒント：(1)は等分除、(2)は包含除です。

**3** □にあてはまる数をかきましょう。

(1)  $\square \times 9 = 63$   $\square = 7$

$63 \div 9 = 7$

(2)  $42 \div \square = 6$   $\square = 7$

$42 \div 6 = 7$

## 【単元のポイント】

# わり算

3年生 算数 第2単元

### 学習指導要領（平成 29 年告示）の目標

#### 【A 数と計算】A(4) 除法

除法の意味について理解し、それが用いられる場合について知ること。除法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすること。除法と乗法や減法との関係について理解すること。

### ◆ 評価の3観点における目標

#### 【知識・技能】

- 除法の意味（等分除・包含除）を理解している
- 除法を式で表すことができる
- 乗法九九を用いて除法の答えを求められる
- 除法と乗法・減法との関係を理解している

#### 【思考・判断・表現】

- 問題場面から等分除か包含除かを判断できる
- 除法を乗法の逆算として捉えられる
- □を使った式で関係を表すことができる

#### 【主体的に学習に取り組む態度】

- 日常生活で除法が使われる場面に関心をもっている
- 自分で問題を作ろうとしている

## ◆ 指導上の留意点（学習指導要領解説より）

### 1. 等分除と包含除

- 等分除：「12 個を 3 人で分けると 1 人何個」（1 人分を求める）
- 包含除：「12 個を 4 個ずつ分けると何人分」（いくつ分を求める）
- 両方の意味を理解させ、同じ式で表せることに気づかせる

### 2. 乗法九九との関連

- 「 $\square \times 3 = 12$ 」の  $\square$  を求めることが除法であることを理解させる
- 九九の逆として除法を捉えさせる
- 乗法の交換法則を活用して答えを確かめさせる

### 3. 0 や 1 を含む除法

- $0 \div 3 = 0$ （0 を何で割っても 0）
- $6 \div 1 = 6$ （1 で割ると元の数）
- 0 で割ることはできないことに触れる

### 4. つまづきやすいポイント

- 等分除と包含除の違いが理解できない
- 文章題で式を立てられない（かけ算と混同）
- 九九が不確かで答えが出せない
- 答えの単位を間違える（「〇人」「〇個」など）

## ◆ プリント作成時の配慮事項

1. 等分除・包含除の両方：文章題では両方の意味を含める
2. 具体的な場面：あめ、いちご、クッキーなど児童に身近なもの
3. 式と答えの対応：式だけでなく答えの単位も意識させる
4. 逆算の習慣：かけ算で確かめる習慣をつける問題を含める
5.  $\square$ を使った問題： $\square \times 4 = 20$  のような形式も含める